

こぼれ話

過日の宮古市議会で高齢者の難聴解消として補聴器購入に助成金を、という請願書が採択され多くの関係者が喜んでいて。来年度の予算にそれが計上されることをみんなが望んでいる。

そんな話で盛り上がった。A「俺が付いている補聴器はねんす、何十万円もすんだどもいろんな音が入ってきて聞きづれえの

「都合がいい時もあつと時つて？」「母ちゃんが台所に居つ時に俺が尻をポンがりやえとどすたら『今何て言ったえ？』て聞くがつか・・・！」

わが家の一品

【タラのアラ汁】

「材料」タラのアラ、大根、長ネギ、ニンジン、豆腐、油揚げ、醤油、味噌、お酒、みりん、塩、出汁の素。

「つくり方」寒くなると同時に店頭でタラのアラが並ぶようになりました。



安くて、美味しく、体が温まりやすいですよ。ね。しか

も料理と言っても実に簡単な作業と言えます。①アラは洗い、頭の大きいものは半分に切ります。肝臓類も食べる大きさに切っておきます。大根は銀杏切り、ニンジンは彩のため。油揚げはひとつかみで多くしない。長ネギは大きめに切っておきます。②大きめの鍋に水、出汁の素、塩、そこに大根、ニンジン、タラのアラを入れ火を入れます。③灰汁を取りつつ油揚げを加え醤油少々、味噌で味付け。④最後に長ネギと豆腐を入れ完成です。(日の出町/Y・K)

区界トンネル

区界道路は十二月五日供用開始、全線開通供用は来年四月

の標高は693mで出口は400数十mで約20%以降降下します。勾配は4%です。

トンネル内事故に備えて避難抗(道路)を整備

トンネル内の事故に備えて避難抗(道路)を整備

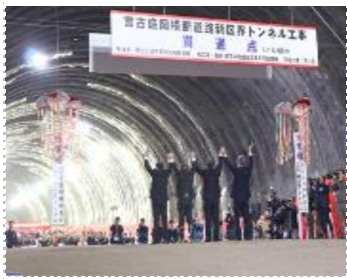
川井工区(7km)が工事中でありいずれも来年3月末に完成、4月

供用開始の予定です。したがって宮古盛岡の全線開通・供用開始は来年4月となる予定です。

横断道路開通は川井・新里住民のバス路線確保という問題も抱えます。

10月13日(火)産業建設常任委員会は国道106号・宮古盛岡横断道路の区界道路(区界梁川延長8km)内の区界トンネル(4.99km)と梁川トンネル(1.57km)の進捗状況を視察しました。

岩手河川国道事務所が説明し、市の都市整備部



長、建設課長も同席しました。

区界トンネル延長は4.99kmは県内一の長さに

なぜ延長4.99kmかについては、5kmを超える

と道交法で危険物搭載車の通行が禁止となること

から4.998kmにした

との説明でした。また区界トンネルの入り口部分

読者の文芸欄

短歌

金沢邦臣(田鎖)

●足腰の重き疲労を解ぐさんとラジオ体操ゆつくり始める

●買い置きし柿口にせば柔らかし長雨去りてようように秋

自注/この間までは柿を買ってきても食べる気がしませんでした。天気がいじくとしていたからです。柿はやつぱり秋の好天の下です。

台風19号なりわい再生緊急事業の本申請がなぜ令和2年度に

落合議員の決算審査概要③



【質問】宮古観光文化交流協会運営費補助金の決算額は985万円だ。この度の総会で会長交代があり、桐田副市長が選任されたが、この意義、任期について伺う。

昨年10月の台風19号対応事業の申請が今年度か？

【質問】昨年秋の台風19号の被災事業所支援のなりわい再生緊急対策事業の本申請が、なぜ今年度に繰り越されたか。

【産業支援センター長】これは台風で資産が被災し事業再開へ被災資産修繕、取得の復旧経費の4分の3を補助するもので、2億円を繰越にし、今年1月に周知、下旬から説明会を行い、4月から申請受け付けとなったものです。申請決定は22社で、9月の広報で2回目の周知をしています。観光協会長に副市長が

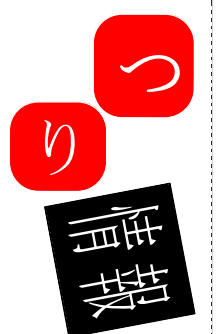
【産業振興部長】前会長が高齢等で勇退しました。当面、行政主導で活動を振興しようとなりましたが、人事は暫定です。食産業の企業誘致推進を

【質問】金浜の工業団地に2社が誘致を検討しておりいずれも水産加工業だ。県は宮古港湾利用は食産業を軸に、との構想だ。魚市場で比較的安定した水揚げはスケソウであり、練り製品の企業誘致を検討すべきでは。

【企画部長】以前に市長答弁で「地元企業とのマッチングにならないように」という主旨の答弁をしています。(おわり)



27秒のアイナメだ。今季初のアイナメに胸の鼓動が収まらず。午後3時前に納竿。二人でアイナメ5本、タナゴはゼロ。「これからす！」



朝6時に姉ヶ崎の漁港到着。リュックサックに竿バッグを担ぎ、歩くこと35分。道からさらに岬まで15分歩き突端に到着。7時半頃竿2本投入。1本はアイナメ用、もう1本はタナゴ用で浮き仕掛け。エサはイソメ。沖に向い左手に陣取った釣り吉の竿の鈴が激しく鳴る。27秒のアイナメだ。今季初のアイナメに胸の鼓動が収まらず。午後3時前に納竿。二人でアイナメ5本、タナゴはゼロ。「これからす！」

朝6時に姉ヶ崎の漁港到着。リュックサックに竿バッグを担ぎ、歩くこと35分。道からさらに岬まで15分歩き突端に到着。7時半頃竿2本投入。1本はアイナメ用、もう1本はタナゴ用で浮き仕掛け。エサはイソメ。沖に向い左手に陣取った釣り吉の竿の鈴が激しく鳴る。27秒のアイナメだ。今季初のアイナメに胸の鼓動が収まらず。午後3時前に納竿。二人でアイナメ5本、タナゴはゼロ。「これからす！」

朝6時に姉ヶ崎の漁港到着。リュックサックに竿バッグを担ぎ、歩くこと35分。道からさらに岬まで15分歩き突端に到着。7時半頃竿2本投入。1本はアイナメ用、もう1本はタナゴ用で浮き仕掛け。エサはイソメ。沖に向い左手に陣取った釣り吉の竿の鈴が激しく鳴る。27秒のアイナメだ。今季初のアイナメに胸の鼓動が収まらず。午後3時前に納竿。二人でアイナメ5本、タナゴはゼロ。「これからす！」